



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

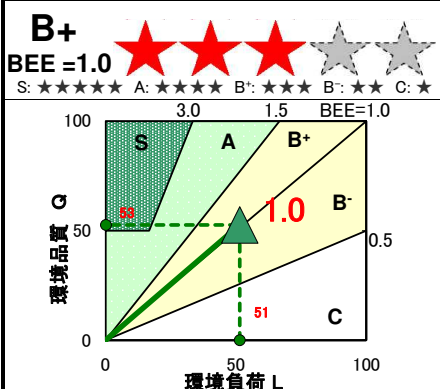
1-1 建物概要

建物名称	(仮称) 晩明館透析クリニック		
建設地	此花区春日出中1丁目		
建築用途	診療所、事務所、児童福祉施設等(デイケア)、共同住宅、自動車庫		
建築主	社会福祉法人 大阪晩明館		
設計者	合同会社森康郎建築設計事務所		
敷地面積	1,513.10	m ²	
建築面積	1,212.77	m ²	
延床面積	3,418.02	m ²	
構造/階数	S造	/	地上3階
完了年(予定)	2022年12月		

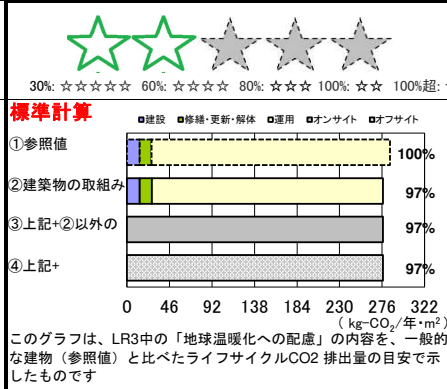
1-2 外観



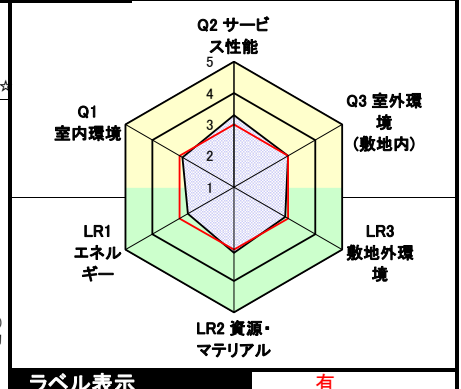
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



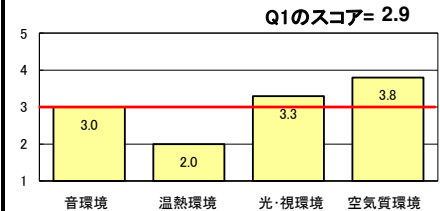
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



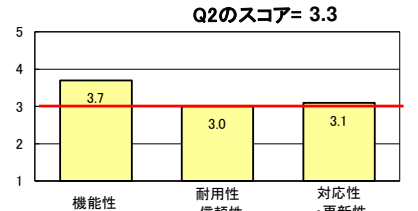
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

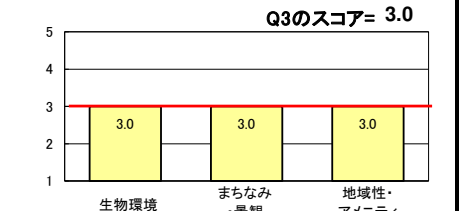
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

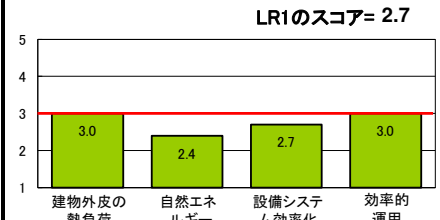


Q3 室外環境 (敷地内)

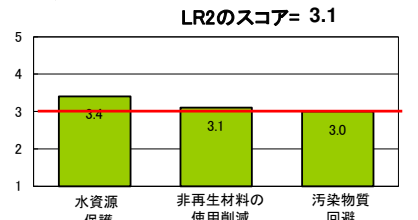


LR 環境負荷低減性

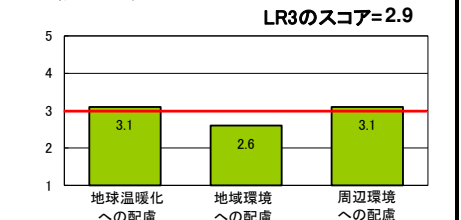
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

人工透析クリニック・サービス付き高齢者向け住宅・デイケア・介護系事業所の総合医療介護施設。
用途に応じて清潔感のあるリラックスできる建築づくりを行い、人にも環境にも優しい設計を目指す。

その他

特になし

Q1 室内環境

幹線道路に近い立地に配慮した遮音性能の確保。
熱橋部の断熱を確保。
室別の空調制御。

Q2 サービス性能

利用者・入居者やスタッフに優しい設計(バリアフリー対応、リラックスできる休憩スペースの設置等)。
鉄骨造のメリットを生かしたフレキシブルな空間構成。
長持ちする仕様設定(配管材料など)。

Q3 室外環境 (敷地内)

空地を最大限利用して緑地を配置、建物内外が連続するような中間領域となる中庭としての設え。

LR1 エネルギー

外壁がくびれたような中庭による明るいライトウェル、最上階のハイサイドライトの採用、太陽光発電の採用等の自然エネルギー利用。

LR2 資源・マテリアル

節水型便器や打込配管のない仕上の採用等、人や環境に優しい材料やシステムを導入する。

LR3 敷地外環境

敷地外環境に配慮した設計を行う(駐車場の確保、敷地内緑化など)。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.1 特になし
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 3.0 特になし
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 2.0 特になし
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 2.0 特になし
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0 特になし
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.7 特になし
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分（品確法等級） 等級3 (相当)	非住宅部分[BEI][BEIm] 0.96	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] -	住宅部分[BEI] 1.06	非住宅部分[BEI][BEIm] 0.82